

霧島火山のアカホヤ噴火以降（最近約7300年間）の噴火史

鬼界カルデラのアカホヤ噴火（約7300年前）以降に噴出した霧島火山の噴出物の地質図とその活動時期を図1, 2にまとめる。最近7300年前以降、えびの高原地域（硫黄山周辺）、大幡山、新燃岳、中岳、御鉢、高千穂峰、御池などで噴火活動が生じた。1716-17年の新燃岳の噴火（享保噴火）の後、えびの高原地域の硫黄山上で1768年に噴火が発生した。しかし、他の新燃岳の活動期に必ずしもえびの高原地域の火山活動が活発化しているわけではない。

文献: 及川ほか(2013)地質調査総合センター研究資料集, no.580より

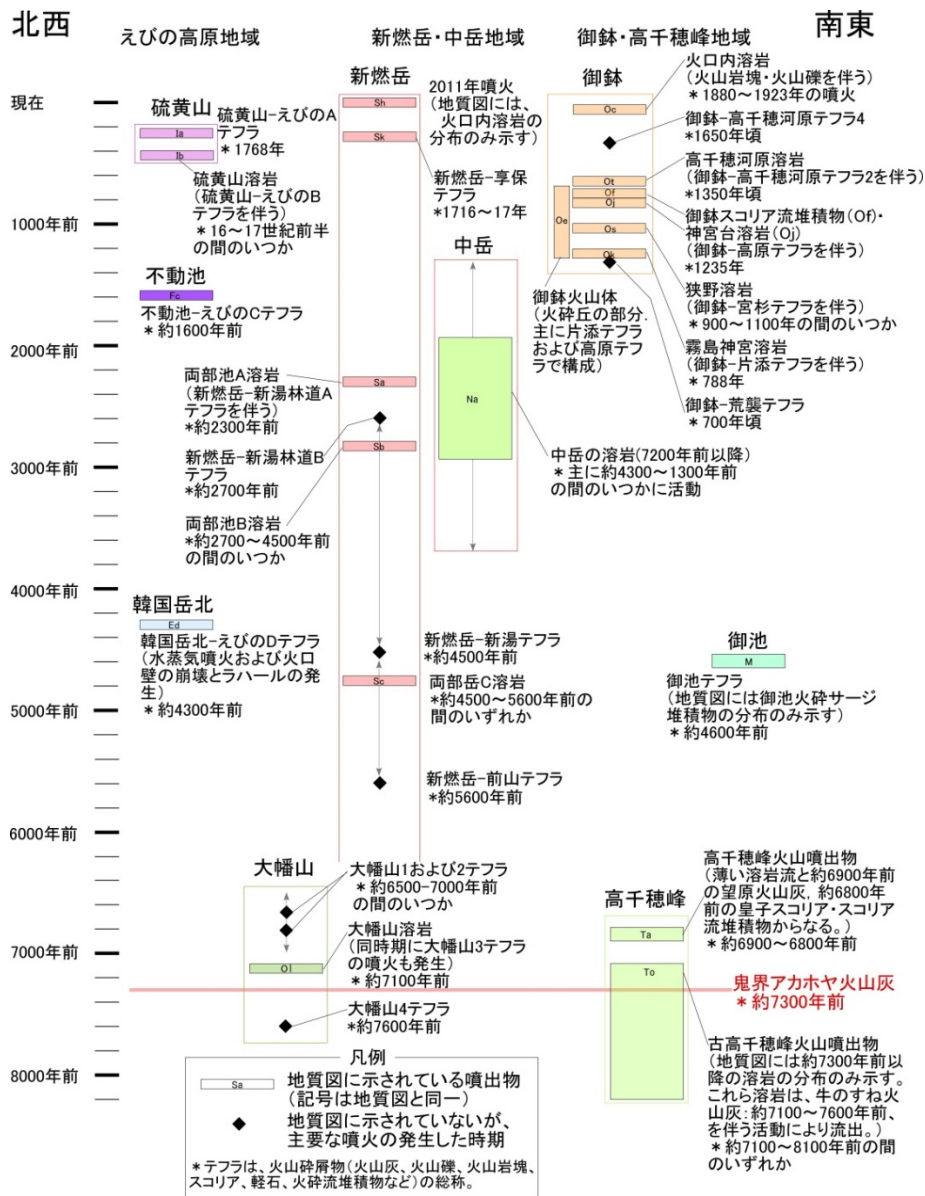


図1 約7200年前以降の霧島火山の活動史(及川ほか, 2013より)。

